

令和7年度 保健室経営計画

学校教育目標

よく考える子ども けんこうな子ども すすんで働く子ども 思いやりのある子ども



学校経営方針（特に保健安全に関わるもののみ）

【学級担任制】「垣根のない学校」「例外なく誰もが安心して過ごせる、一人一人にとって居心地の良い学校」

【ハートフル富士見丘小】人と人との「つながり」を重視し、子供、教員、家庭・地域、それぞれが本音で語り合える風通しのよい学校



学校保健目標

心身の健康の保持・増進のため、自らの心や体と向き合い、健康な生活を送ることができる児童を育てる



重点目標

- 体も心も健康に一日を過ごせるよう、来室児童について丁寧にアセスメントを行い、組織的な対応の充実を図る。
- 緊急時に適切な対応がとれるよう、救急体制を確立し、児童の命をまもる。



児童の健康課題

- ・ほぼ処置の必要がない小さなけがや、気分不良等を訴えて頻回来室する児童がいる。
- ・持病や食物アレルギー等で学校における配慮や管理を必要とする児童が13名いる。



経営目標 保健室	保健室経営目標達成のための具体的な方策 (※評価の観点)	自己評価		他者評価			
		到達度	向けて 今後 理由に ／	いつ	だれか	方法	意見・助
1 体も心も健康に一日を過ごせるよう、来室児童について丁寧にアセスメントを行い、組織的な対応の充実を図る。	A) 児童の話を丁寧にききとり、抱えている課題を見取る。	1					
	※児童から丁寧にききとりができたか。	2		対応後	教職員	聞き取り	
		3					
		4					
B) 学年担任や管理職、支援に関わる教員と情報を共有し対応を検討する。		1					
		2		対応後	教職員	聞き取り	
	※速やかに情報を共有し連携して対応することができたか。	3					
		4					
2 緊急時に適切な対応がとれるよう、救急体制を確立し、児童の命をまもる。	A) 食物アレルギーや緊急時の対応についての研修を実施し、緊急時に適切な対応がとれるように徹底する。	1					
		2		実施後	教職員	聞き取り	
	※研修を実施し、緊急時の対応を確認・周知できたか。	3					
		4					
B) 命を守ることを最優先に、けがや体調不良等で少しでも心配がある場合は、より安全な対応をとる。		1					
		2		対応後	教職員	聞き取り	
	※より安全な対応をとることができたか。	3					
		4					
総合評価		1	2	3	4		

到達度：1よくできた 2ほぼできた 3あまりできなかった 4全くできなかった